

CMCテクノロジーグループ(CMG)



《企業紹介》

同社は 1993 年に設立され、ベトナムの情報通信インフラの構築に黎明期から深くかかわってきた実績を有する、ベトナムの大手情報サービス企業である。戦略的パートナーシップを確立している世界的な情報技術企業（マイクロソフト、SAP、オラクルなど）と協力して、世界最高水準の技術に裏打ちされたサービスを提供している点が強みとなっている。顧客はベトナム政府および政府系機関、大手製造業、ベトナムの大手金融機関などが中心となっているほか、サムソン SDS（韓国のサムソングループにおける情報サービスの中核企業）が同社の筆頭株主（保有比率 19.9%）となっており、サムソングループと取引関係にある企業向けの管理システム導入で協業している。また、海外展開も積極的に進めており、特に日本は IT 人材の不足を追い風に業容を拡大している。2026 年 6 月には同社会長のグエン・チュン・チン氏が日本経済団体連合会（経団連）の審議員に任命されるなど、存在感も高まっている

《2026 年 4-6 月期業績》

2026 年 4-6 月期の売上高は前年同期比 5.1%増の 2.3 兆 VND（ベトナムドン）だった。詳細の発表はないが、引き続き日本での IT サービスの売上高が牽引役となったようである。日本では深刻な IT 人材の不足が続いているうえ、急速に進化する AI への対応など IT サービスの需要は旺盛であるため、同社が日本でシェアを拡大するチャンスは大きいようだ。また、積極的に投資を進めてきたデータセンター関連事業の貢献も売上高の増加に貢献し始めている模様だ。

粗利益率は同 0.2%ポイント上昇の 17.9%となったため、粗利益は同 6.3%増の 4,154 億 VND となったが、営業費用が同 15.7%増の 2,948 億 VND に膨らんだため、営業利益は同 11.2%減の 1,206 億 VND となった。営業費用の増加要因は、金融収支が前年同期の 44 億 VND の受取超過から 65 億 VND の支払超過に転じたこと、販売費が同 13.0%増の 1,503 億 VND となったこと、一般管理費が同 9.0%増の 1,502 億 VND となったことが挙げられる。税前利益は同 10.5%減の 1,215 億 VND、純利益は少数株主持分控除額の増加によって同 20.3%減の 751 億 VND となった。引き続き、技術への投資や市場開拓などの先行投資が負担になっているとみられる。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	2,210.1	23.2	2,420.1	10.8	2,563.1	11.3	2,367.5	23.4	2,323.2	5.1
粗利益	390.7	15.1	419.8	28.0	506.5	13.6	423.2	10.6	415.4	6.3
粗利益率(%、%ポイント)	17.7	-1.3	17.3	2.3	19.8	0.4	17.9	-2.1	17.9	0.2
営業費用	254.9	13.2	282.1	17.9	311.2	16.3	297.0	14.7	294.8	15.7
（うち金融収支、マイナスは受取超過）	-4.4	-	-6.1	-	33.6	-	-29.5	-	6.5	-
（うち販売費）	132.9	10.6	140.8	7.2	129.9	-3.1	150.8	1.9	150.3	13.0
（うち一般管理費）	137.8	17.8	158.1	25.1	166.7	33.4	181.5	28.2	150.2	9.0
営業利益	135.8	18.7	137.8	55.3	195.4	9.5	126.3	2.1	120.6	-11.2
税前利益	135.8	20.7	137.3	54.4	195.0	11.5	127.6	0.2	121.5	-10.5
純利益	94.2	13.1	86.8	42.2	134.5	6.3	84.2	5.3	75.1	-20.3

出所 各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260825

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

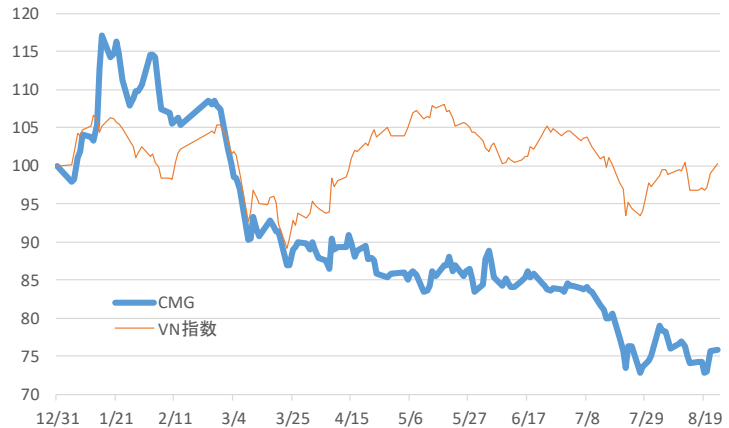
CMCテクノロジーグループ(CMG)



《株価の推移》

同社の株価と VN 指数について 2025 年末終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。同社の株価は、2026 年の年初から 3 月までは VN 指数とほぼ連動していたが、4 月以降は下落傾向が続き、アンダーパフォームに転じている。8 月 24 日時点の 2025 年末比変動率は VN 指数が 0.2% の上昇となっているのに対し、同社は 24.1% の下落となっている。8 月 24 日終値 24,550VND ベースの時価総額は 5.7 兆 VND で、これは 2026 年 3 月期実績の純利益 4,028 億

図表2 株価推移



出所 株価データをもとに当社作成

VND の 14 倍となっている。AI の社会実装の進捗による生産性向上が IT サービスの需要を減少させるリスク（ソフトウェアの死）を懸念する向きが増え、株価パフォーマンスに影響を与えている可能性がある。4-6 月期業績はそのようなリスクを軽減するにはやや力不足だったようで、株価パフォーマンスの停滞が続いている。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260825

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。